

シンポジウムの種

準備号 6月1日発行
宮城学院女子大学学芸員課程
2022年度シンポジウム実行委員会
連絡先 人間文化学科副手室
TEL 022-277-6166

2022年度シンポジウムタイトルは・・・

多 様 性 と

～全ての人に開かれた博物館を目指して～

博 物 館

2年ぶりに一般の方も
参加可能になります！
(要事前申込)

お招きする博物館

今年度は3館からパネラーを
お招きします！

血 仙台市縄文の森広場 血 仙台文学館

血 仙台市歴史民俗資料館

開催日：2022年7月23日(土) 時間：13:00~16:00

会場：宮城学院女子大学 大学講堂 主催：宮城学院女子大学 学芸員課程

今年度のシンポジウムでは、近年のコロナ下における「新しい生活様式」に加え、急速なデジタル化やユニバーサルデザイン化など、社会が変化していく中での博物館の現状に焦点を当てます。各館が社会の変化の中でおこなっている取り組みや、ニーズの変化に対応する力の身につけ方について話し合い、「全ての人々が利用できる博物館とはどういったものか」ということを考えます。

何について
考える？



☆『シンポジウムの種』とは…？裏面に続く

☆『シンポジウムの種』とは？

宮城学院女子大学の学芸員課程では、博物館・美術館に関するテーマを一つ決め、そのテーマに対して発表や報告、議論、質疑応答を行う《シンポジウム》を毎年、学生が企画・運営しています。今年度で18回目の開催となります。

この『シンポジウムの種』を通して、皆様にはシンポジウムに向けた私たちの活動や学芸員課程の講義の様子をお伝えしていきます！

今年度は、仙台文学館・仙台市歴史民俗資料館・仙台市縄文の森広場の3つの館からパネラーをお招きします。今後の『シンポジウムの種』で各館について詳しい紹介をして参ります。ぜひご覧ください！

期間：6月13日(月)～6月17日(金)

時間：9:00～16:30

場所：講義館 C6 0 9

主催：宮城学院女子大学学芸員課程

Q:学芸員課程写真展とは？

A:学芸員課程が毎年行っている写真展です。

前期の「博物館実習Ⅰ」の授業内で撮影した一眼レフフィルムカメラによる作品を展示します。また、実習生が写真展に向けてポスターを作成しました！学内の様々な場所に掲示されていますので探してみてください！

→ 會田組の撮影風景



「写真展」が
開催されます



📎 編集後記

初めまして、広報部『シンポジウムの種』製作班です！今号から発行開始となった『シンポジウムの種』。この『シンポジウムの種』を通して、皆様にはシンポジウムに向けた私たちの活動や、学芸員課程の講義の様子をお伝えしていきます。興味関心を持っていただければ幸いです。

次号からはシンポジウムに向けた取り組みだけでなく、学芸員資格取得を目指す本学学生が取り組んでいる「博物館実習」についても取り上げます。

6月13日からは、学芸員課程主催の写真展が開催されます。実習生が一眼レフフィルムカメラで捉えたミヤガクが広がります。ぜひ足をお運びください！

今後も『シンポジウムの種』をどうぞよろしくお願ひします。

(松本、佐藤、後藤、木村、柳谷、砂子澤)

広報部 班決めの様子

